

取扱説明書

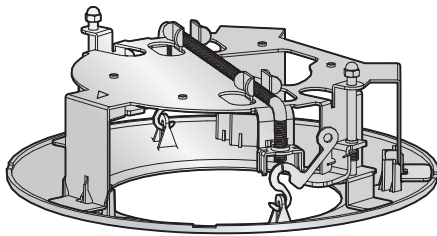
工事説明付き

カメラ天井埋込金具

品番 WV-Q174B

もくじ

はじめに	2
安全上のご注意	3
設置上のお願い	6
各部の名前	8
<hr/>	
取り付けかた	9
<hr/>	
仕様	13



はじめに

工事

その他

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(3～5ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。

はじめに

商品概要

本金具は、カメラ用の天井埋込金具です。対応機種は、カタログまたはカメラの取扱説明書をお読みください。

二重天井の石こうボードなど、ねじ引き抜き強度が弱い場所に使用できます。また、カメラ本体の露出部を小さく見せるため、埋込型になっています。

付属品をご確認ください

取扱説明書（本書）..... 1式

以下の付属品は取付工事に使用します。

取付ねじ（M4×8）..... 8本
（うち2本は予備）

天井加工用型紙..... 1枚

付属板..... 2個

飾りカバー..... 2個

AFプッシュロッド..... 1個

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

- 必ず販売店に依頼してください。

専用のカメラ以外は 取り付けない



禁止

落下によるけがや事故の原因となります。



総質量に耐える場所に取り付ける



落下や転倒によるけがや事故の原因となります。

- 十分な強度に補強してから取り付けてください。

定期的に点検する



金属やねじがさびると、落下によるけがや事故の原因となります。

- 点検は、販売店に依頼してください。

塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない



禁止

取付部が劣化し、落下によるけがや事故の原因となります。

専用の取付金具を使用する



落下によるけがや事故の原因となります。

- 設置の際は、専用取付金具を使用してください。

ねじやボルトは指定されたトルクで締め付ける



落下によるけがや事故の原因となります。

振動のないところに設置する



取付ねじやボルトがゆるみ、落下などでけがや事故の原因となります。

警告

落とさない、強い衝撃を与えない



禁止

けがや火災の原因となります。

人がぶつからない高さに取り付ける



けがの原因となります。

ぶら下がらない、足場代わりにしない



禁止

落下などの事故の原因となります。

注意

金属のエッジで手をこすらない



禁止

強くこするとけがの原因となります。

設置上のお願い

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。

本金具の設置・接続を始める前に必要な周辺機器やケーブルを確認し、準備してください。接続する前に、カメラ、PCなど接続する機器の電源を切ってください。



警告

工事は必ず販売店に依頼してください。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

本金具は屋内専用です

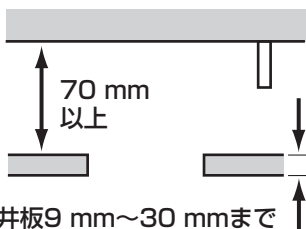
屋外での使用はできません。

長時間直射日光の当たるところや、冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障・誤動作の原因となります。また、水滴や水沫のかからない状態で使用してください。

本金具を専用カメラ以外で使用しないでください。

カメラの取付場所について

- 設置場所は、カメラ取り付け時の縦質量に十分耐えられる強度を持っていることを確認してから取り付けてください。
- 天井裏が70 mm以上ある場所に設置してください。
- 天井板の厚さは、9 mm～30 mmまで取り付けが可能です。



以下のような場所での設置および使用はできません

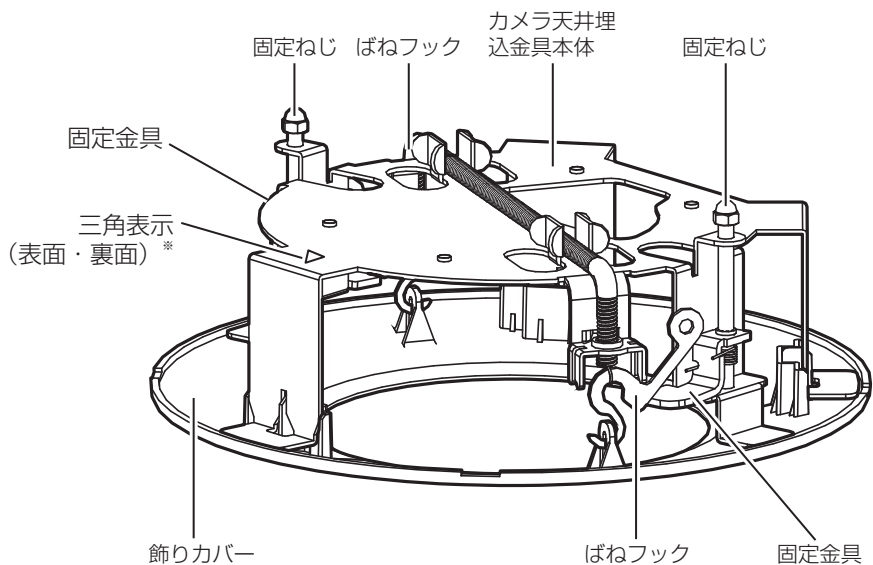
- 雨や水が直接かかる場所（軒下なども含む）
- プールなど、薬剤を使用する場所
- ちゅう房などの蒸気や油分の多い場所、および可燃性雰囲気中などの特殊環境の場所
- 放射線やX線および強力な電波や磁気の発生する場所
- 海上や海岸通り、および腐食性ガスが発生する場所
- 使用温度範囲（ -10°C ～ $+50^{\circ}\text{C}$ ）を超える場所
- 車両、船舶や工場ライン上などの振動の多い場所（本金具は車載用ではありません）
- エアコンの吹き出し口近くや外気の入り込む扉付近など、急激に温度が変化する場所

取付ねじの締め付けについて

- ねじは取付場所の材質や構造物に合わせて、しっかりと締め付けてください。
- インパクトドライバーは使用しないでください。ねじの破損の原因となります。
- ねじはまっすぐ締めてください。締めたあとは、目視にて、がたつきがなく、しっかりと締められていることを確認してください。

本金具を使用しなくなった場合は放置せず、必ず撤去してください。

各部の名前



※金具に刻印されているので、表面・裏面の両方から見る事ができます。

取り付けかた

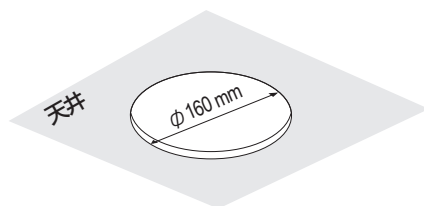
取り付ける前に、「安全上のご注意」(P.3ページ)「設置上のごお願い」(P.6ページ)を必ずお読みください。また、取り付けるカメラの取扱説明書もお読みください。

Step1 専用工具などで天井にφ160 mmの穴をあける

天井加工用型紙(付属品)を天井に当て、取付穴をあけます。

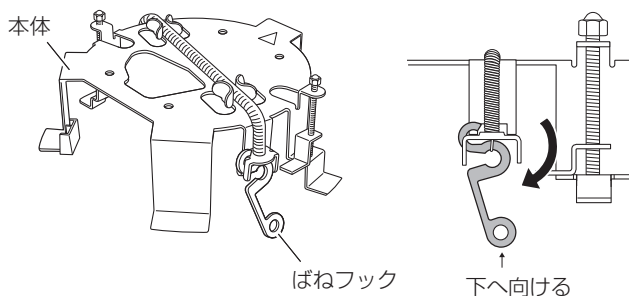
重要

- 穴は正確にあけてください。大きすぎたり変形しすぎた穴は固定金具の「かかり代」が少なくなります。



Step2 本体のばねフック(2か所)を、下図の位置にする

反対にすると、埋込後、ばねフックが取り出しにくくなります。



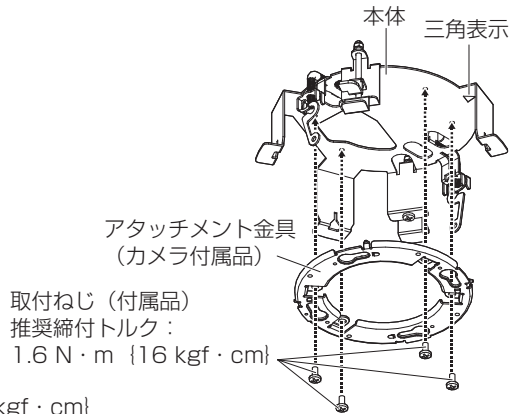
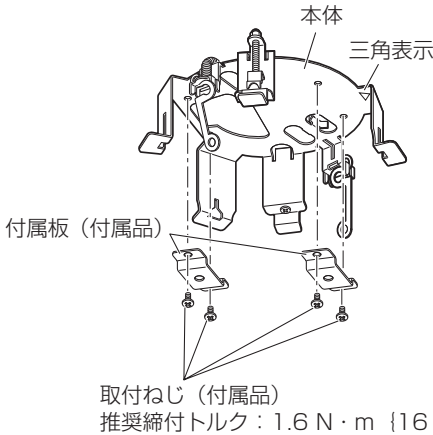
取り付けかた (つづき)

Step3 金具類を天井埋込金具に固定する

カメラ本体の取り付けに、付属板 (付属品) やアタッチメント金具 (カメラ付属品) の取り付けが必要な場合は、先に天井埋込金具へ取り付けます。

＜カメラ本体の取り付けをねじ2本で固定する場合＞

＜カメラ本体の取り付けにアタッチメント金具を使用する場合＞

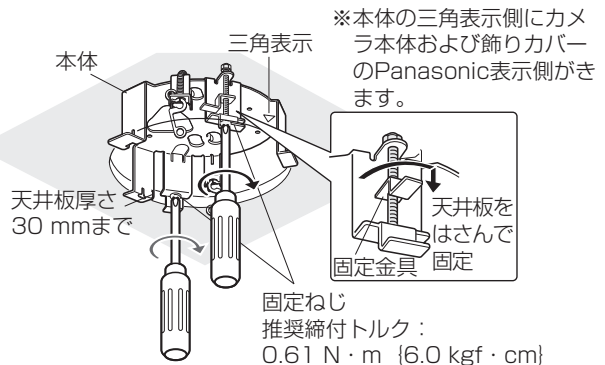


Step4 天井埋込金具を天井板に固定する

固定ねじを一度反時計回りにゆるめ、固定金具を天井板の厚みよりも十分に上げます。天井埋込金具を天井板に挿入し、固定ねじを時計回りに回転させ天井板をはさんで固定します。

重要

- 天井板が石膏ボードの場合は締め付けたあと、クラック (ひび割れ) などが発生していないことを確認してください。



Step5 カメラにケーブル類を接続する

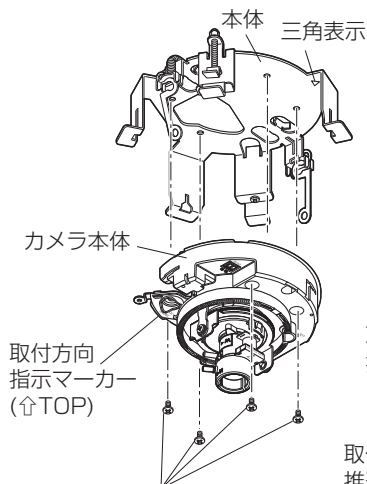
カメラからエンクロージャーを取り外し、天井裏からのケーブル類を先に接続します。接続個所や接続方法は、カメラ本体の取扱説明書を参照してください。

Step6 カメラを天井埋込金具に取り付ける

天井埋込金具の三角表示と、カメラ本体の取付方向指示マーカ（↑TOP）が反対向きになるように取り付けてください。

<取付穴 4 個を使用する場合>

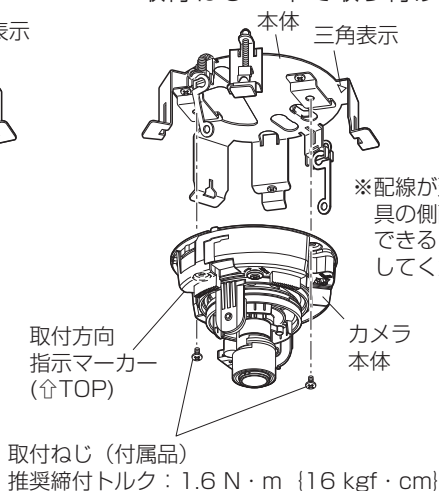
取付ねじ 4 本で直接取り付けます。



取付ねじ（付属品）
推奨締付トルク：1.6 N・m {16 kgf・cm}

<付属板を使用する場合>

Step3 で取り付けした付属板の上から、取付ねじ 2 本で取り付けます。



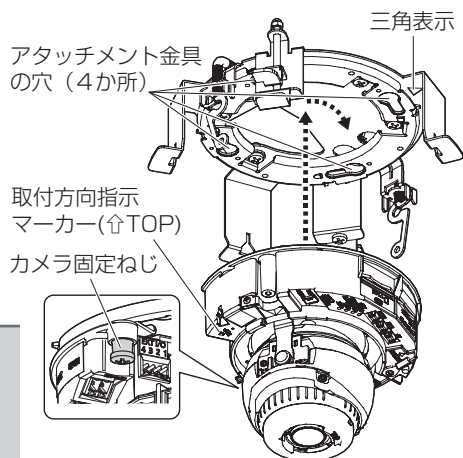
※配線が天井埋込金具の側面から接続できるように設置してください。

取付ねじ（付属品）
推奨締付トルク：1.6 N・m {16 kgf・cm}

<アタッチメント金具を使用する場合>

カメラ本体裏面に付いている、アタッチメント取付ねじとアタッチメント金具の穴を合わせてカメラを取り付け、時計周りに約 15° 回転させて仮固定します。次に、カメラ固定ねじでカメラを固定します。

(推奨締付トルク：0.78 N・m {8 kgf・cm})



重要

- 付属板を使用する場合は、ケーブルは本体の穴には通さないでください。本体のエッジに配線が接触すると、ケーブルに傷が入る可能性があります。

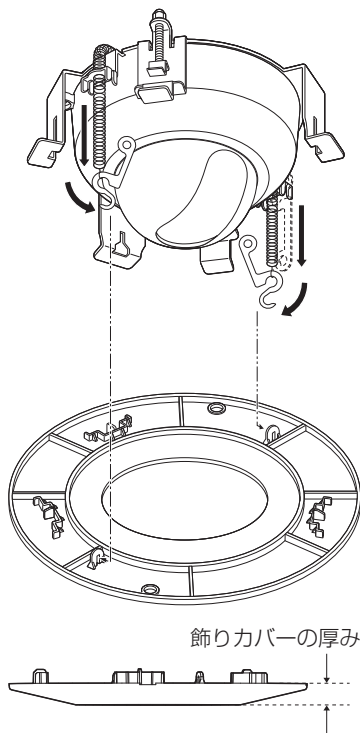
取り付けかた (つづき)

Step7 カメラの画角を調整し、エンクロージャーを取り付ける

カメラのパン・チルトなどを調整し、画角を調整してください。調整完了後、エンクロージャーをカメラに取り付けてください。

※画角の調整方法、エンクロージャーの取付・固定方法については、それぞれのカメラの取扱説明書を参照してください。

※エンクロージャー取り付け後、カメラの横からAF (Auto Focus) ボタンを押す必要がある場合は、付属のAFプッシュロッドを使用してください。



Step8 飾りカバーを取り付ける

ばねフック (2か所) を引き出して、飾りカバーの取付部に引っかけます。飾りカバーが浮かないように、飾りカバーの3か所のガイドに金具を合わせてしっかりと取り付けてください。

※飾りカバーは2枚入ってます。アタッチメント金具使用時は厚みが厚いカバーを使用してください。その他の機種は薄いカバーを使用してください。

※カメラと飾りカバーのPanasonic表示を合わせます。

仕様

使用温度範囲	-10℃~+50℃	
寸法	φ186 mm 埋込深さ 60.5 mm	
質量	約350 g	
仕上げ	本体	: 処理鋼板
	飾りカバー	: ABS樹脂、セイルホワイト

高所設置製品に関するお願い

安全にお使いいただくために、1年に1回をめやすに、販売店または施工業者による点検をおすすめします。

本金具を高所に設置してお使いの場合、落下によるけがや事故を未然に防止するため、下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？

- 本金具を使用せずに放置している。
- 取付ねじがゆるんだり、抜けたりしている。
- 取付部がぐらぐらしたり、傾いたりしている。
- 本金具および取付部に破損や著しいさびがある。

直ちに使用を中止してください

事故防止のため、必ず販売店または施工業者に**撤去**を依頼してください。

事故防止のため、必ず販売店または施工業者に**点検**を依頼してください。

長期間使用に関するお願い

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検をお願いします。

本金具を長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があり、故障したり、事故につながることもあります。

下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？

- 異常・故障がある。

直ちに使用を中止してください

故障や事故防止のため、**電源を切り**、必ず販売店または施工業者に**点検**や**撤去**を依頼してください。

※：当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。


取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

「日本エリア」でお使いの場合に限ります。日本以外でお使いの場合のサービスはいたしかねます。

■ 使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■ その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック システムお客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-878-410** パナハヨイワ 受付：9時～17時30分
(土・日・祝祭日は受付のみ)

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

ホームページからのお問い合わせは <https://panasonic.biz/cns/cs/cntctus/>

ご使用の回線(IP 電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニックi-PRO センシングソリューションズ株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号